

統計月報

統計月報 令和7年7月
 城北労働・福祉センター
 〒111-0021 東京都台東区日本堤2-2-11
 TEL 03(3874)8089 FAX 03(3871)2460
<https://www.fukushizaidan.jp/401johoku/>

～職業紹介事業の実績(6月)～

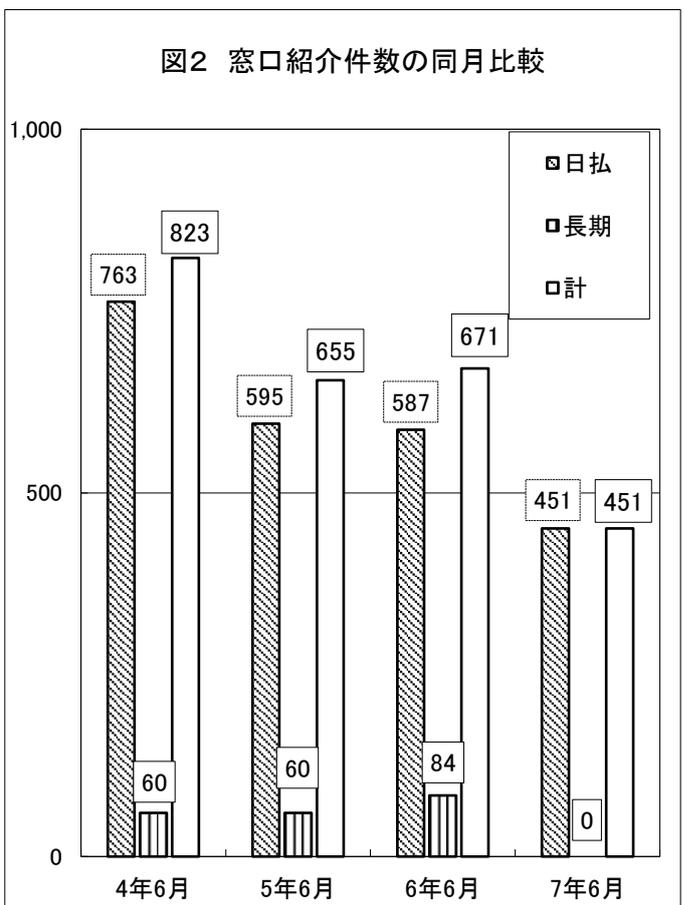
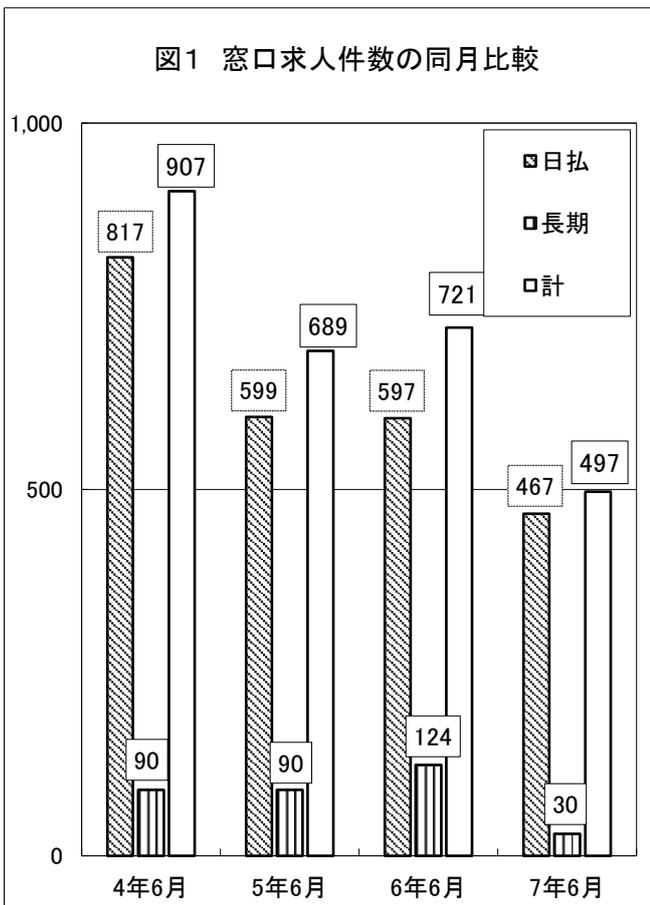
(1) センター窓口における求人件数及び紹介件数の概要

令和7年6月の職業紹介におけるセンター窓口からの求人件数及び紹介件数は、図1及び図2のとおり。

窓口求人件数は497件（前年同月721件）、224件の減少（△31.1%）であった。

窓口紹介件数は451件（前年同月671件）、220件の減少（△32.8%）であった。

窓口紹介件数を雇用期間区分別にみると、日払は前年同月比136件の減少（△23.2%）、長期は84件の減少（△100.0%）であった。



窓口求人	4年6月	5年6月	6年6月	7年6月	前年比	増減率(%)
日払	817	599	597	467	△130	△21.8
長期	90	90	124	30	△94	△75.8
計	907	689	721	497	△224	△31.1

窓口紹介	4年6月	5年6月	6年6月	7年6月	前年比	増減率(%)
日払	763	595	587	451	△136	△23.2
長期	60	60	84	0	△84	△100.0
計	823	655	671	451	△220	△32.8

*「長期」は、求人・紹介ともに延べ数（人数×日数）である

(2) 紹介区分別

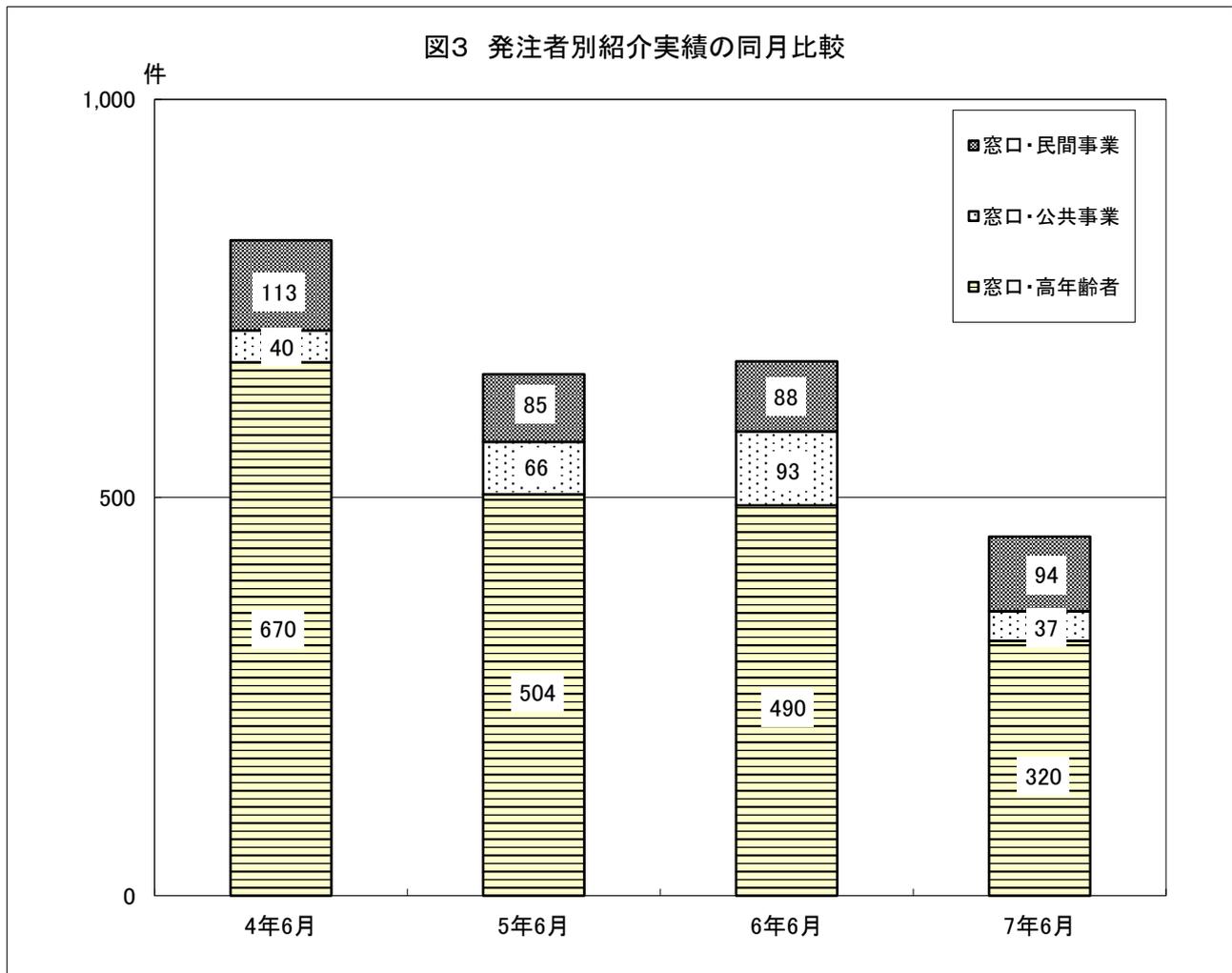
センター窓口からの紹介実績は、紹介区分（仕事の内容（＝発注者）別）で以下のように分けられる。

- ①民間事業
- ②公共事業（特別就労対策事業以外で、都や区など公共団体が発注している清掃等の仕事）
- ③東京都の「高年齢者特別就労対策事業」（＝輪番紹介）

図3より、センター窓口からの紹介実績をみると、

- ①「民間事業」は6件の増加（前年同月比6.8%、なお、日払は34件の増加、長期は28件の減少）
- ②「公共事業」は56件の減少（前年同月比△60.2%）
- ③「高年齢者特別就労」は170件の減少（前年同月比△34.7%）

窓口計では、220件の減少（前年同月比△32.8%）となった。



	4年6月	5年6月	6年6月	7年6月	前年比	増減率(%)
窓口・民間事業	113	85	88	94	6	6.8
窓口・公共事業	40	66	93	37	△56	△60.2
窓口・高年齢者	670	504	490	320	△170	△34.7
窓口計	823	655	671	451	△220	△32.8

(3) 紹介実員数

ここでは紹介の延べ件数ではなく、「『何人』に仕事を紹介したか」という観点から、紹介実績の動向をみる。令和7年6月の紹介実員数(=窓口計)は表1のとおり451人であった。(前年同月590人)
民間事業では、日払の紹介実員数は94人(前年同月60人)と長期は0人(前年1人)であった。
また、民間事業における窓口紹介実績の一日平均は、4.5人であった。

表1 紹介実員数の同月比較

		6年6月	7年6月	前年同月比増減数	増減率(%)
窓 口	民間事業	61	94	33	54.1
	公共事業	39	37	△2	△5.1
	高齢者特別就労	490	320	△170	△34.7
紹介実員数(窓口計)		590	451	△139	△23.6

～生活相談・応急援護事業の実績(6月)～

(1) 受付総数・相談件数(一日当たり受付数・相談数)

令和7年6月の相談受付件数(=相談数(計))は表2のとおり63件で、6年6月に比べ12件の減少(△0.8件/1日平均)となった。

新規来所件数は6件であった。

表2 受付・相談の月総数及び一日平均の前年同月比較

		月総数				一日平均		
		6年6月	7年6月	増減数	増減率(%)	6年6月	7年6月	増減数
受付		74	60	△14	△18.9	3.7	2.9	△0.8
新規		4	6	2	50.0	0.2	0.3	0.1
内 訳	医療相談	0	0	0	/	0.0	0.0	0.0
	生活保護等	1	1	0	0.0	0.1	0.1	0.0
	労働相談	0	0	0	/	0.0	0.0	0.0
	応急援護	29	31	2	6.9	1.5	1.5	0.0
	その他相談	45	31	△14	△31.1	2.3	1.5	△0.8
相談数(計)		75	63	△12	△16.0	3.8	3.0	△0.8

* 来所者が1回の受付で複数の相談を行う場合があるため、受付件数と相談件数は一致しない

* 開所日数は、令和6年6月が20日間、令和7年6月が21日間であった。

(2) 応急援護の内訳

図4-1及び図4-2のとおり、宿泊相談は月合計で前年同月と比べ3件の減少(△17.7%)、給食相談は1件の減少(△14.3%)、物品相談は6件の増加(120.0%)、交通費相談は前年度と同様に0件であった。

なお、6月の開所日数は、7年度は21日間、6年度は20日間、5年度と4年度は22日間であった。

図4-1 応急援護数(内訳)の同月比較

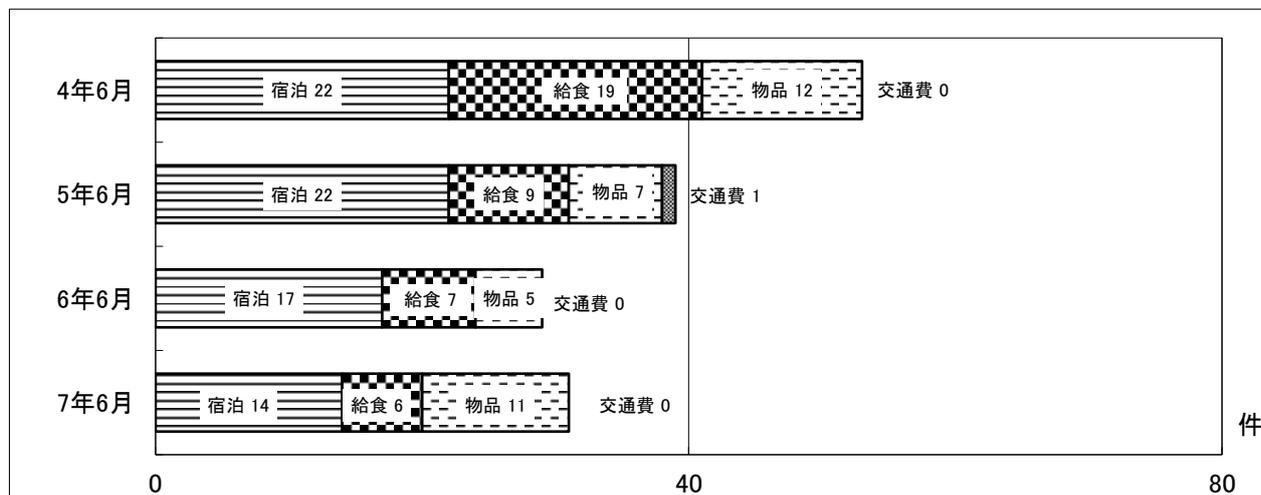


図4-2 応急援護数一日平均(内訳)の同月比較

